

第4号様式

指定管理業務評価表

施設名	市民文化会館キラリふじみ	令和2年度	事業報告
指定管理者名	公益財団法人キラリ財団		
指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日	所管課	協働推進部 文化・スポーツ振興課

自己評価…指定管理者 所管評価…市(施設所管課)

個別評価項目	確認基準	自己評価	所管評価	施設所管課評価意見	
1 業務の実施体制	人員体制	事業計画書どおりの人員を配置している。	A	A	
		必要な資格や経験を有する人員が配置されている。	A	A	
		責任者(代理する者)が施設に常駐している。	A	A	
	職員の対応等	仕事内容を十分に把握し、利用許可や施設案内等を迅速かつ適正に行っている。	A	A	
		名札を着用し、業務遂行にふさわしい服装となっている。	A	A	
		利用者の要望や苦情等に対して適切に対応している。	A	A	
		言葉遣い、態度などの接遇は適切である。	A	A	
	法令等遵守	事業計画に即し、職員研修を計画的に実施している。	A	A	
	法令等遵守	法令、条例等に基づき管理運営を行っている。	A	A	
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備され、個人情報の漏洩、滅失等の対策を講じている。基本協定書の個人情報取扱特記事項を遵守している。	A	A	
情報公開	情報公開に関する規程が整備され、適切に対応できる。	A	A		
報告書の提出	定期報告書、事業報告書を期限内に提出している。	A	A		
安全、緊急対策	事故・災害等緊急時のマニュアルがあり、訓練が実施され、連絡体制や対応体制ができています。また、事故等があった場合、適切な対応が行われ、報告が市にされている。	A	A		
	事故防止及び安全確保(避難通路の確保等)のために施設や設備の目視や点検を行い、常に施設や設備の状況を把握している。	A	A		
2 業務の内容・水準	維持管理	条例等の規定に基づき閉館日、開館時間を遵守している。	A	A	
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	A	A	
		仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境となっている。	A	A	
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行い、利用者が安全・快適に施設を利用できている。	A	A	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理し、利用者が快適に利用できているか。	A	A	
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A	
	事業運営	事業計画書に即し、自主事業を実施している。	A	A	
		事業内容が利用者サービスの向上に寄与している。	A	A	
		地域や他施設との連携に努めている。	A	A	
	利用者アンケート	利用者の要望等の把握方法は適切である。	A	A	
		要望等の対応策は適切である	A	A	
	利用状況	利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	A	A	
	管理記録	業務日誌を適切に整備、保管している。	A	A	
点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。		A	A		
環境配慮	省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進に努めている。	A	A		
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は適正である。	A	A	
	経費縮減	経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A	
総合評価		A	A		
成果・課題等	(自己評価) 今年度2年目をむかえた白神ももこ、田上豊両芸術監督の下、コロナ禍による未曾有の事態により、自主事業の開催中止や多くの制限のある中で事業を展開、市民へ提供することができた。施設の維持管理では、第1次大規模改修工事による設備の整備、施設をご利用いただくため「新型コロナウイルス感染症拡大防止のための富士見市民文化会館キラリふじみガイドライン」を策定し、施設提供を行うことで、感染症への意識を高め市民が安全に利用できるための整備を行うことができた。今後も引き続き第2次大規模改修工事へ向けた準備や提案等、行政や業者、舞台管理スタッフと緊密に連携し調整を行っていく。				
	(所管評価) 新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、対策を十分に講じながら適切に施設の運営をしていただいた。利用者アンケートでも応援や感謝の言葉が届いており、評価される点である。今後も、業務日誌の報告書に責任者を明記するなどさらなる感染症対策の検討をお願いしたい。また、様々な有事に備え、緊急訓練を前提としたイベント開催を検討していただきたい。				